富士市立中央病院 病院だより

Fuji City General Hospital

第 29 号

発行：平成27年7月20日

〒417-8567　富士市高島町50
電話：0545-52-1131　FAX：0545-51-7077
E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/
お問い合わせ：病院経営課（内線2221・2222）

富士山のように 広い知識と高い技術を身につけます

～平成27年1月 臨床研修センター設置～

富士市立中央病院では、臨床研修を円滑に実施するため、臨床研修センターを設置しました。

研修医の募集や採用、研修プログラムの企画立案、研修環境の整備、研修医の精神的支援、研修関連医療機関等との連絡や調整などを行っています。

笠井センター長

臨床研修制度

医師法では、「診療に従事しようとするすべての医師は、２年以上臨床研修を受けなければならない」としています。この間、医師は将来専門とする分野にかかわらず、基本的な診療能力を身につけるための研修を受けます。

研修先の病院は、研修生と受入病院双方の希望を踏まえて決定されます。

求めていた環境

1年目　白坂医師

“たくさん経験できそうな病院”が最大の基準でした。スタッフの方々の親切さや熱意に、「ここでなら」と思って選びました。

積極的にチャレンジ!

1年目　坊医師

まわりの方のサポートもあり、研修に打ち込むことができています。チーム医療のお手本となるこの病院で、多くの経験を積んでいきたいです。

研修を始めてみて

1年目　神原歯科医師

様々な疾患や手技を学ぶことができ、やりがいがあります。院内スタッフの対応も素晴らしく、とても研修しやすい環境です。

1年を振り返って

2年目　一場医師

あらゆる場面で、各科の垣根を越えて色々な先輩医師から貴重なアドバイスをいただいた事、また手技の機会にも数多く立ち会え経験できた事など、自分にとって大きな財産となる1年でした。

もくじ

- 密着! 初期臨床研修医の１日 …… 2
- 高度肥満の患者さんを対象とした減量外来の紹介 …… 2
- 外来日程表
- 医師の人事異動 …… 3
- 各科紹介～精神神経科～
- 所属紹介～栄養科～ …… 4
- 熱中症予防について
- 医薬品の誤飲事故防止について …… 5
- 看護の日記念イベント報告 …… 5
- 受付ボランティア募集 …… 6

1年目 坊 英明医師
密着! 初期臨床研修医の1日
スケジュール

7:30 採血
笑顔で挨拶をして、いざ採血。正確で素早い採血を意識しながら、日々実践しています。

8:00 内科早朝勉強会

今日のテーマは、クリオグロブリン血症と血管炎の診断と最新の治療方法でした。わかりやすい解説で、毎週楽しみです。

8:45 透析業務
先輩医師の処置を見学。先輩医師は難しい穿刺(せんし)をスムーズに行います。いつかあんな風になりたい…

9:20 病棟業務
担当患者さんの診察＆カルテ記載。
今日は尿道カテーテル挿入を実施しました。

12:45 昼食
腎臓内科の先生方と食堂へ。今日はみんなで幕の内弁当。ここの食事はとてもおいしい！午前中の疲れが吹き飛びます。

14:00 腎内カンファレンス

腎臓内科の入院患者さん全員についてプレゼン＆ディスカッション。緊張します。プレゼンすることで、何が大事で何に気をつけるべきかを改めて気づかされます。

15:00 診療部長回診

腎臓内科の入院患者さんを腎臓内科医師全員で回診。
患者さんの前でのプレゼンは、気が抜けません。

16:00 病棟業務
担当患者さんの診察＆カルテ記載。
カンファレンスと回診を終えてから、もう一度患者さんの病態や治療を考察すると、頭の中が整理されます。

18:00 サマリー記入
退院した患者さんの経過をまとめる。

同じような病態の患者さんが入院した時に的確な検査や診察がスピーディーに行えるよう意識しています。

20:30 本日の業務終了
明日も採血から1日が始まります。
明日に備えて早めに寝ます。

先輩医師から
高橋康人医師（腎臓内科）

研修が始まったばかりで大変なことが多いと思いますが、非常に頑張っていると思います。この病院で引き続きいろいろなことを経験して下さい。

高度肥満の患者さんを対象とした減量外来を開設しました
～内科的治療から保険診療による減量手術まで～

外科・内科・精神神経科・栄養科を中心とした合同診療による減量外来を開設し、肥満に悩む患者さんの治療を行っています。当院の減量外来では食事療法、薬物療法、運動療法、精神カウンセリングだけでなく、必要な患者さんに対しては外科手術を行う総合的な治療が可能です。

減量手術については、BMI（肥満指数）が35以上、またはBMIが32以上で糖尿病、高血圧症または脂質異常症のうち1つ以上を合併している患者さんで、6ヶ月以上の内科的治療で減量に成功しなかった方が対象となります。当院で行う減量手術は、脂肪吸引などの美容外科手術とは根本的に異なるもので、胃の一部を切除して細長く形成することによって食事の摂取量を制限する「スリーブ状胃切除術」と呼ばれるものです。もちろん手術により減量治療が終わるわけではなく、手術後も、定期的に外来で内科的治療を継続していきます。

詳しい診療内容については当院ウェブサイトをご確認ください。

富士市立中央病院 検索

減量外来診察日　毎週金曜日(初診は午前、要予約)･･･ 外科外来　内線2181

高度肥満とは？

日本肥満学会では、肥満の程度として最も多く用いられるBMIの値が35以上を「高度肥満」と定義し、診断や治療の対象と位置づけています。

BMI計算式

$$BMI = \frac{体重(kg)}{身長(m) \times 身長(m)}$$

統計的にもっとも病気にかかりにくいBMI22を標準とし、25以上を肥満と判定しています。

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

平成27年7月20日現在

診療科　《部長名》		月	火	水	木	金	（備　考）
内科	初診	中田	山本	渡部	古橋	赤嶺	
		山城	遣田	木下	藤本	庄司	
（代謝一般内科）《藤井常宏》		藤井		谷口	藤井	山城	水曜日の谷口医師は午後予約のみ
（代謝一般内科）《石澤　将》		瀧／比企	石澤	石澤	瀧	石澤	月曜日の瀧医師は午前、比企医師は午後
（呼吸器内科）《木村哲夫》		木村	木村	木村	木村	伊藤	
（腎臓内科）《笠井健司》		高橋	笠井	山本	高橋	笠井	
（消化器内科）《鳥巣勇一》		梶原	古橋	鳥巣	中野	鳥巣	
（神経内科）《河野　優》		河野	森田	河野	河野	河野	
精神神経科		外岡		外岡	外岡		《初診は完全紹介状制》
循環器科	初診	阪本	阪本		阿部	木下／銭谷	金曜の木下医師は奇数週、銭谷医師は偶数週
（循環器内科）《阪本宏志》			三川	三川	三川	三川	火曜の初診受付は午前10時まで
		阿部		山内	銭谷	阪本	
（心臓血管外科）《織井恒安》		織井					
小児科		千葉	玉利	千葉	久保田	千葉	
		日馬	山田	日馬	日馬	山田	
		秋山		秋山	秋山	秋山	
外科《梶本徹也》	初診	谷田部	阿部	熊谷	浮池	坪井	初診担当医師は変更する事があります
		坪井	熊谷	梶本		良元	
		浮池	道躰	谷田部	阿部	道躰	
			良元	柏木	坪井	柏木	木曜の森川医師は、偶数週の午後2時～4時
					森川	（交代制）※	※は下肢静脈瘤・ヘルニア外来（午後のみ）
（乳腺疾患）女性専用の外来		梶本					受付は午前8時～11時、午後1時～2時
整形外科《加藤　努》		永峯	永井		永井	永峯	《初診は完全紹介状制》
		原田	池田		池田	原田	水曜は初診のみ（紹介状制）
		村上	加藤	（交代制）	村上	加藤	水曜の診察は午前9時半から
脳神経外科《諸岡　暁》			坂本		角藤		水曜は初診のみ
		野田	諸岡	（交代制）	野田	諸岡	火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
形成外科《平川正彦》		平川	平川	平川	（休診）	平川	
		山田	山田	山田		山田	
泌尿器科《後藤博一》		後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	
		小野寺		栢野		森	
（排尿障害）女性専用の外来				平本			受付は午後1時～2時
産婦人科《鈴木康之》	初診	岸本	伊藤	鈴木	矢田	松木	《婦人科初診は完全紹介状制》
		矢田	岸本	伊藤	岸本	鈴木	←婦人科再診
		松木	矢田	東堂	鈴木	伊藤	←妊婦健診
（不妊症）女性専用の外来		鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	受付は午前8時～9時
（婦人科疾患）女性専用の外来			廣中			金山／榛葉	受付は午後1時～2時
眼科《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	水曜は紹介状初診及び予約のみ
		杉山	杉山		杉山	杉山	
耳鼻咽喉科《重田泰史》		宇野	（交代制）	宇野	倉島	（交代制）	火曜・金曜は初診のみ
		重田		倉島	重田		
		倉島		重田	宇野		
皮膚科《津嶋友央》		津嶋	津嶋	津嶋／栗原	津嶋	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、栗原医師は偶数週
		栗原	栗原		栗原	栗原	
放射線科		松井	松井	松井	松井	松井	《初診は完全紹介状制、完全予約制》
				野中		小宮山	←治療外来
歯科口腔外科《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	
		井出	井出	井出	井出	井出	
		本間	本間	本間	本間	本間	
			小林／阿部		北／須田		
緩和ケア外来			梶本／鳥巣				梶本医師は奇数週、鳥巣医師は偶数週《初診は完全紹介状制》

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：平成27年4月30日

診療科	退任医師名
代謝一般内科	石井（イシイ）　彰子（ショウコ）
産婦人科	井出（イデ）　瑠衣（ルイ）

就任日：平成27年5月1日

診療科	就任医師名
循環器内科	山内（ヤマウチ）　妙子（タエコ）
歯科研修医	神原（カンバラ）　優美（ユミ）

就任日：平成27年6月1日

診療科	就任医師名
産婦人科	松木（マツキ）　翔太郎（ショウタロウ）

退任日：平成27年6月30日　　就任日：平成27年7月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
代謝一般内科	蝶野（チョウノ）　慈（メグミ）	石澤（イシザワ）　将（ショウ）	泌尿器科	西川（ニシカワ）　英臣（ヒデオミ）	森　啓一郎（モリ　ケイイチロウ）
循環器内科	富永（トミナガ）　光敏（ミツトシ）	木下（キノシタ）　浩司（コウジ）	外科	北村（キタムラ）　博顕（ヒロアキ）	阿部（アベ）　恭平（キョウヘイ）
小児科	相良（サガラ）　長俊（ナガトシ）	玉利（タマリ）　明信（アキノブ）	〃	入村（ニュウムラ）　雄也（ユウヤ）	谷田部（ヤタベ）　沙織（サオリ）
整形外科	村山（ムラヤマ）　雄輔（ユウスケ）	池田（イケダ）　淳（ジュン）	〃	武田（タケダ）　泰裕（ヤスヒロ）	浮池（フケ）　梓（アズサ）
〃	佐藤（サトウ）　龍一（リュウイチ）	永峯（ナガミネ）　佑二（ユウジ）	〃	蝶野（チョウノ）　喜彦（ヨシヒコ）	原田（ハラダ）　篤（アツシ）
〃	―	原田（ハラダ）　直毅（ナオキ）	〃	恒松（ツネマツ）　雅（マサシ）	北川（キタガワ）　隆洋（タカヒロ）

各科紹介 ～精神神経科～

7年ぶりに外来診療を再開

精神神経科では、平成20年から休止していた外来診療を本年4月より再開いたしました。現在、常勤医師１名、非常勤の医師３名、臨床心理士１名にて診療を行っております。

外来診療は、毎週月・水・木曜日に診療所等から紹介された患者さんを診察しています（完全紹介状制）。身体の病気に伴う不調からうつ状態を呈す患者さんや、認知症の症状をお持ちの患者さんを対象に治療を行っています。また、入院患者さんに対しては、病棟にて不眠や不安などの精神症状に対する治療を行い、患者さんが安心して過ごせるように努めています。

当院には精神科病床がなく、また常勤医師も１名のため、夜間や入院を要する重篤な精神疾患をお持ちの患者さんの対応については、精神科専門病院との連携を図ってまいります。今後は診療状況等を考慮しながら、外来診療の拡充など治療の幅を広げていければと考えております。

富士市の基幹病院である当院での精神科外来診療再開はきわめて意義深いことであると認識し、富士市の医療のため一所懸命尽くしていく所存です。どうぞ宜しくお願いいたします。

（精神神経科　外岡 雄二）

所属紹介 ～栄養科～

チーム医療の一員として栄養改善をサポート

生活習慣病といわれる高血圧症・肥満症・脂質異常症・心臓病・糖尿病などの患者さんが増えています。これらの治療や予防には、食生活を中心とした生活習慣の改善が大切になります。

当院では、栄養科に所属する4名の管理栄養士が、担当医師の指示に基づいて栄養食事指導を行い、病状に応じた食事内容や具体的な改善策を提案しています。

特に入院患者さんに対しては、食事摂取量や検査結果などを踏まえて栄養状態を改善するための栄養管理計画を立案し、退院までの栄養管理をしています。また、食欲がない、飲み込みの機能が落ちているなどの理由で栄養摂取量が低下している患者さんには、「栄養サポートチーム」でより効果的な栄養補給方法などを検討し、患者さんの栄養状態の改善に取り組みます。「栄養サポートチーム」は、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士などで構成し、それぞれの専門分野からの視点で病状分析を行い、より細かな栄養プランを個別に作成します。このようにチーム医療を通じた活動で患者さんの低栄養状態を改善し、合併症の予防につなげております。

今後も、栄養状態の改善、早期退院や早期の社会復帰のサポートができるよう努めていきます。

お　し　ら　せ

【元気に過ごそう！～熱中症予防～】

熱中症予防の基本は、「食事＋睡眠」で暑さに負けない体力をつけることです。

バランスの良い食事のポイント

- 1日3食　　●主食＋主菜＋副菜 をそろえる。
- 汗で失われやすいミネラルや水分を含んだ野菜をたっぷり摂取。

特に、体温調節機能が未熟な乳幼児やのどの渇きを感じにくい高齢者は脱水や熱中症になりやすいので要注意です。

のどの渇きを感じる前に水やお茶でこまめに水分補給しましょう!

熱中症かな？と感じた時は『経口補水液』の摂取もおすすめです。経口補水液は脱水状態の人が水・電解質を補給するのに適しており、体内の成分に近いため、すみやかに吸収されます。スポーツドリンクより糖分が少なく、塩分が多く含まれているのも特徴です。家庭でも簡単に作ることができるので、脱水・熱中症対策に活用してください。

経口補水液の作り方

水1ℓに 砂糖40ｇ、塩3ｇを加えてよく混ぜるだけです。レモン果汁を加えると飲みやすくなります。

〈栄養科〉

【子どもによる医薬品の誤飲事故に注意!!】

お宅は大丈夫？ 子どもによる医薬品の誤飲事故が増加しています。

体の小さなお子さんが大人の薬を飲んでしまうと、入院を必要とする重い中毒症状があらわれることがあります。子どもの行動の特徴を理解し、家庭での医薬品の保管に注意しましょう!

子どもの行動の特徴

- 身近にあるものを手に取り何でも口に運ぶ　※おおむね6ヶ月～1歳半頃まで
- 周囲への興味や関心が高まり大人の真似をする　※1歳～2歳までにかけて
- 興味を持って好んで手に取る　※2歳頃から

事故防止の対策

- 薬は、子どもの目につかない、手の届かない場所に保管する
- 子どもの前で薬を飲まない　※複数の対策を講じることが効果的です!

〈薬剤科〉

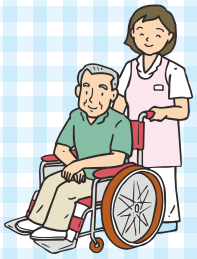
【看護の日に記念イベントを行いました】

『看護の日』は、看護の心、ケアの心、助け合いの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護教育の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にちなんで５月12日に制定されました。今年は“看護はいのちをリレーする”を標語として各地で催しが行われました。

当院では、看護及び看護職に対する理解を深めていただくために、エントランスホールにて血圧測定と看護・療養・介護の相談、糖尿病や食生活についてのパンフレット配布を行い、約100名の方の参加がありました。

〈看護部〉

受付ボランティアさん募集中!



お身体の不自由な患者さんや、不慣れな患者さんの介助や案内をしてくださるボランティアスタッフを募集しています。年齢、性別、資格や経験は問いません。

平日8時30分から11時まで、月に数日お願いしています。詳細につきましては医事課までお気軽にお問い合わせください。　**医事課　内線2105**

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●**看護相談・がん相談・よろず相談**　**内線2046**

患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●**医療福祉相談**(健診含む)　**内線2918**

患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

月曜日～金曜日　8:30～16:00　地域連携室内(1階正面玄関入って右側)

その他の病院内の相談は…

●**お薬相談**　お薬相談室(1階お薬渡し口隣り)
月曜日～金曜日　8:30～17:00
お問い合わせ：薬剤科　**内線2126**

●**栄養相談**　栄養相談室(2階循環器科外来隣り)
月曜日～金曜日　※予約制です。
お問い合わせ：栄養科　**内線2146**

●**検査に関する相談・血糖自己測定器の説明**　中央検査相談室(2階)
月曜日～金曜日　8:30～17:00
お問い合わせ：臨床検査科　**内線2267**

●**フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)**　内科外来(2階)
第2・第4水・木曜日 13:30～15:30
お問い合わせ：内科外来　**内線2285**

●**医療放射線被ばく相談**　放射線科外来(1階)
火・木曜日　※予約制です。
お問い合わせ：中央放射線科　**内線2153**

●**医療安全相談**　医療安全相談室(2階内科外来奥)
月曜日～金曜日　8:30～17:00
お問い合わせ：医療安全対策室　**内線2259**

各種教室の紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院2階大会議室です。

●**腎臓病教室**　お問い合わせ：栄養科　**内線2146**
日時：毎月第3火曜日　15:00～16:00
第37期腎臓病教室スケジュール
第4回 8/18　第5回 9/15　第6回 10/20

●**ファミリークラス(バースクラス・ペアクラス)**
お問い合わせ：産婦人科外来　**内線2059**
日時：毎月3回　13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で60メニュー、全て無料です。ぜひご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで
http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/
お問い合わせ：病院経営課　**内線2222**

富士のふもとのグルメコンテスト
3年連続グランプリ
2013 殿堂入り

焼肉弁当［牛］国産牛使用　980円(税別)
5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

焼肉飯店
京昌園
KEISHOUEN
個室・席・宴会のご予約受付中。
お弁当のご注文承ります。
0120-08-2989
www.k-shoen.com
全店年中無休
4名様より無料送迎バス承ります。
別館・別館はなれ・富士みなみ店・富士宮店

認定補聴器技能者在籍

リオネットセンター富士
富士宮補聴器センター

あなたのまちの補聴器やさん
富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

富士宮補聴器センター
富士宮店
富士宮市錦町 2-25
TEL 0544-27-5629
営業時間 9:00～18:00
第3日曜定休　駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大渕街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

リオネットセンター富士
富士市石坂 85-16
TEL 0545-53-2365
営業時間 9:00～17:00
日・祝日定休
駐車場あり

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。
お問い合わせ：病院経営課　内線2221・2222